

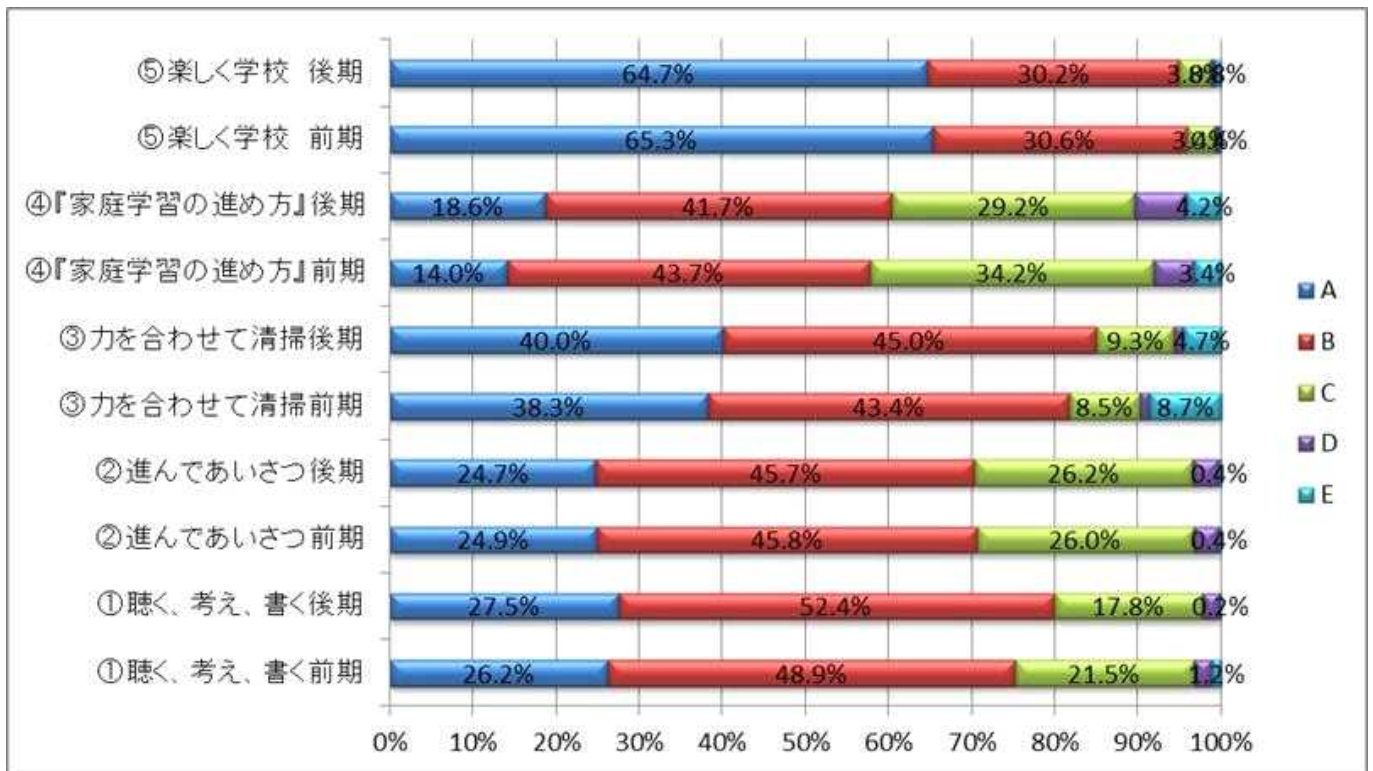
# 「よりよい南小にするためのアンケート」(保護者アンケート)集計比較

7月と12月下旬、保護者による「よりよい南小にするためのアンケート」を実施し、集計比較しました。回答率は、前期約77%、後期72%でした。アンケート内容は、以下の9項目です。

- ①お子さんは、しっかり聴き、じっくり考え、書く力がついてきていると感じますか。 <重点指導Ⅰ>
- ②お子さんは、日頃から、進んであいさつや返事ができていますか。 <重点指導Ⅱ>
- ③お子さんは、力を合わせ、清掃に取り組んでいると感じますか。 <重点指導Ⅲ>
- ④学校から配布された『家庭学習の進め方』は、家庭学習に役立っていますか。
- ⑤お子さんは、楽しく学校に行っていますか。
- ⑥お子さんは、授業がわかりやすいと感じておりますか。
- ⑦お子さんは、「生活のきまり」や「長期休業のきまり」を守って生活していますか。
- ⑧学校は、子どもや保護者の話に耳を傾け、悩みの解決や子ども同士の関係づくりに努めていると感じますか。
- ⑨メール送信・学校だより等による情報提供はわかりやすかったですか。

今回は、アンケート結果の集計を中心に掲載しました。紙面の関係で細かな考察や学校側の十分な返答まで掲載することができませんでしたが、この結果をもとに改善策や向上策に反映させていきます。

## 1 アンケート結果の比較①～⑤



## 2 ①～⑤のアンケート結果比較から

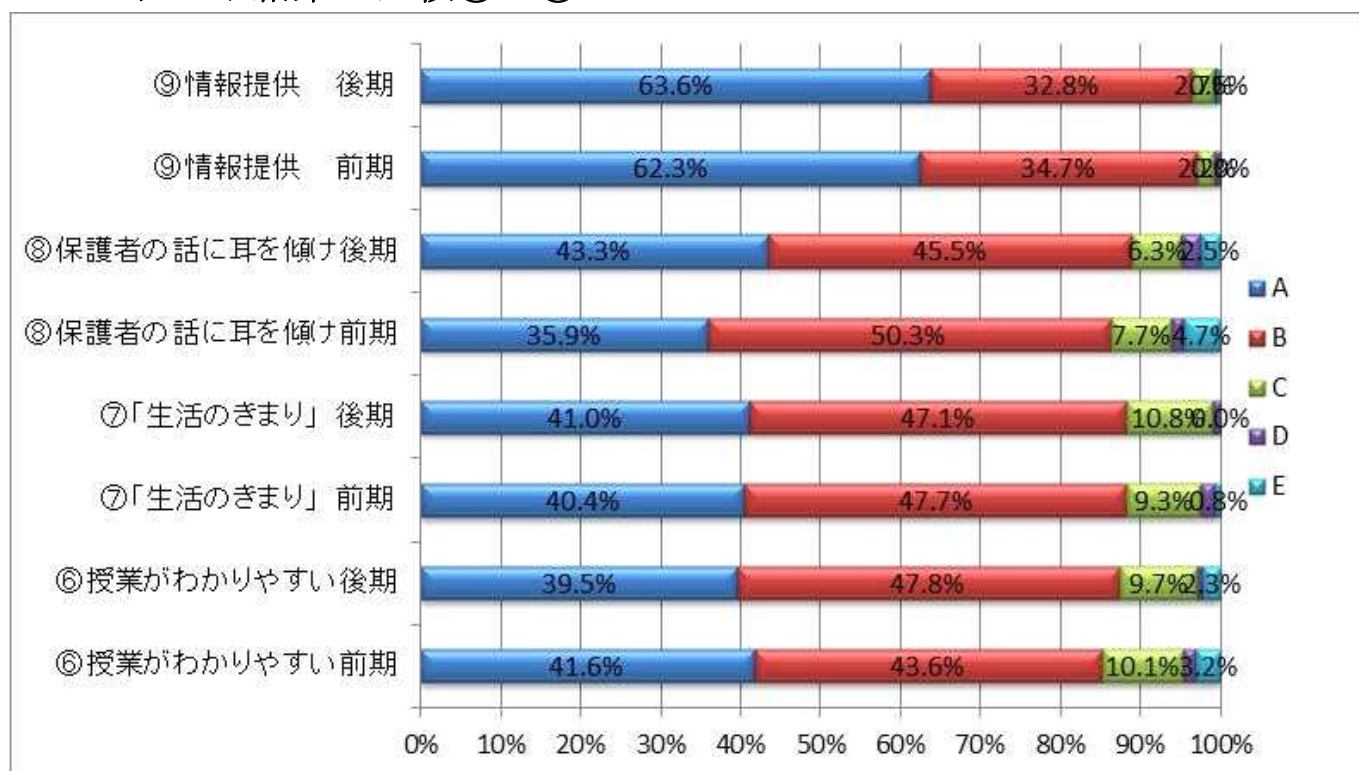
- ◇「①お子さんは、しっかり聴き、じっくり考え、書く力がついてきていると感じますか。<重点指導Ⅰ>」では、前期「A：そう思う」と「B：ほぼそう思う」を合わせて75%が、後期では約80%になり若干改善しております。
- ◇「②お子さんは、日頃から、進んであいさつや返事ができていますか。<重点指導Ⅱ>」では、前期後期ともAとBを合わせて約71%でした。80%達成を目指すには課題の残る評価となりました。
- ◇重点目標の3本柱である「③ お子さんは、力を合わせ、清掃に取り組んでいると感じますか。<重点指導Ⅲ>」では、Aそう思うとBほぼそう思うを合わせてでは、前期約82%であり、後期は約85%であり、改善しており、ほぼ目標を達成しているように思われます。

◇「あいさつ」に関しては、家庭や地域や児童会との連携した取組が大切になってきます。前後期 AB 合わせて約75%と変化なく低迷しております。今後とも「あいさつ」の指導に力を入れていきたいと思ひます。

◇「⑤お子さんは、楽しく学校に行っていますか」の項目では、前期後期ともAとB合わせて約95%で、非常に高い評価をいただきました。しかし、Cもわずかながら増加していることを把握し、学級や学校が楽しくなるような活動を取り入れていきたいと思ひます。

◇「④学校から配布された『家庭学習の進め方』は、家庭学習に役立っていますか。」では、AとBの合計が57%から60%となりわずかながら改善しました。しかし、ABの合計が最も低く課題が残る評価でした。今年度から配布されている「つむぐ」との活用も含め、内容や運用方法も含め再検討が必要と考えられます。

### 3 アンケート結果の比較①～⑤



### 4 ⑥～⑨のアンケート結果比較から

◇「⑥お子さんは、授業がわかりやすいと感じておりますか。」の項目では、後期AとB合わせて87%おり、大半の保護者の方は学習面では授業を理解していると感じているように思われます。前期が85%でしたので2%程改善しました。しかし、前後期ともCとDが10%前後おり、1割強の児童は、授業で理解するのに苦労しているように感じている保護者の方がいるように思われます。指導方法など研究し、児童一人ひとりが理解できるようにしていきたいと思ひます。

◇「⑦お子さんは、「生活のきまり」や「長期休業のきまり」を守って生活していますか。」「⑨メール送信・学校だより等による情報提供はわかりやすかったですか。」に関しては、それぞれ、前後期AとB合わせて約88～95%以上と高評価をいただきました。今後とも学級や支部児童会での生活のきまりの確認、また、メール送信や学校だよりホームページなどを充実させより情報を公開していきたいと思ひます。

◇「⑧学校は、子どもや保護者の話に耳を傾け、悩みの解決や子ども同士の関係づくりに努めていると感じますか。」では、AとB合わせて前期86%から、後期88%に改善しました。CとDを合わせて数字も前期から後期では若干減少しました。今後とも子どもや保護者の皆様の話にしっかり対応できるようにしていきたいと思ひます。